

(4) 二級水系流域治水プロジェクトについて

県資料 3 二級水系流域治水プロジェクト

(4) 二級水系流域治水プロジェクトについて

(流域治水の取組)

地域みんなで取り組む「流域治水」

・頻発する大規模水害に備え、行政ほか住民や事業者が協力して被害を減らす努力が不可欠となっており、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」への転換を推進しています。

流域治水の施策イメージ(3本の柱)



➡ 3つの柱の対策を組み合わせ、総合的・多層的に水災害に備える

橋津川外流域治水プロジェクト（県中部東エリア） 【ロードマップ】

今回変更なし

●流域エリア全体を俯瞰的にとらえ、流域に関連する機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期～中期】東郷池の築堤護岸整備等を行う。

【中長期】橋津川水門の長寿命化対策を行う。

あわせてエリア内河川の河道掘削や樹木伐採を必要に応じて実施していくほか、逃げ遅れゼロを目指した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備、防災学習、研修等を通じた地域住への意識啓発などソフト対策を継続的に実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	(東郷池)築堤護岸	鳥取県	[進捗バー]		
	(県管理区間)河道掘削・樹木伐採	鳥取県	[進捗バー]		
	(橋津川水門)水門の長寿命化対策	鳥取県	[進捗バー]		
	治山施設の整備・長寿命化対策	鳥取県	[進捗バー]		
	砂防関係施設の整備・長寿命化対策	鳥取県	[進捗バー]		
	(石脇地区、上浅津地区外)避難路となる道路の高上げ(県道沿線見青谷線、県道東郷湖線外)	鳥取県	[進捗バー]		
	東郷ダムにおける事前放流の実施、体制構築	鳥取県	[進捗バー]		
	間伐等の森林整備	森林整備センター 鳥取県	[進捗バー]		
	(松崎地区)排水機場整備 2箇所	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
洪水の流出を抑制する田んぼダム	集落活動組織	原地区	[進捗バー]		
被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内での住宅建て替え時の時の支援	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
土砂災害警戒情報と危険度情報の提供	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害防止対策の推進	鳥取県	[進捗バー]		
	土砂災害警戒情報と危険度情報の提供	鳥取県	[進捗バー]		
	水位計・監視カメラの設置	鳥取県	[進捗バー]		
	まるごとまちごとハザードマップ、浸水表示板の設置の実施	湯梨浜町	[進捗バー]		
	避難スイッチの取組推進	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
	ため池ハザードマップを活用した避難訓練の実施	湯梨浜町	[進捗バー]		
	広域的な避難の必要性の検討	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
	支え業マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
	防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
	あんしんトリブーメール等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供	鳥取県 湯梨浜町	[進捗バー]		
	感染症にも配慮した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備	湯梨浜町	[進捗バー]		
	要記者が確実に避難できる個別避難計画作成、避難訓練の実施等の推進	湯梨浜町	[進捗バー]		

R4年度末時点 取組状況

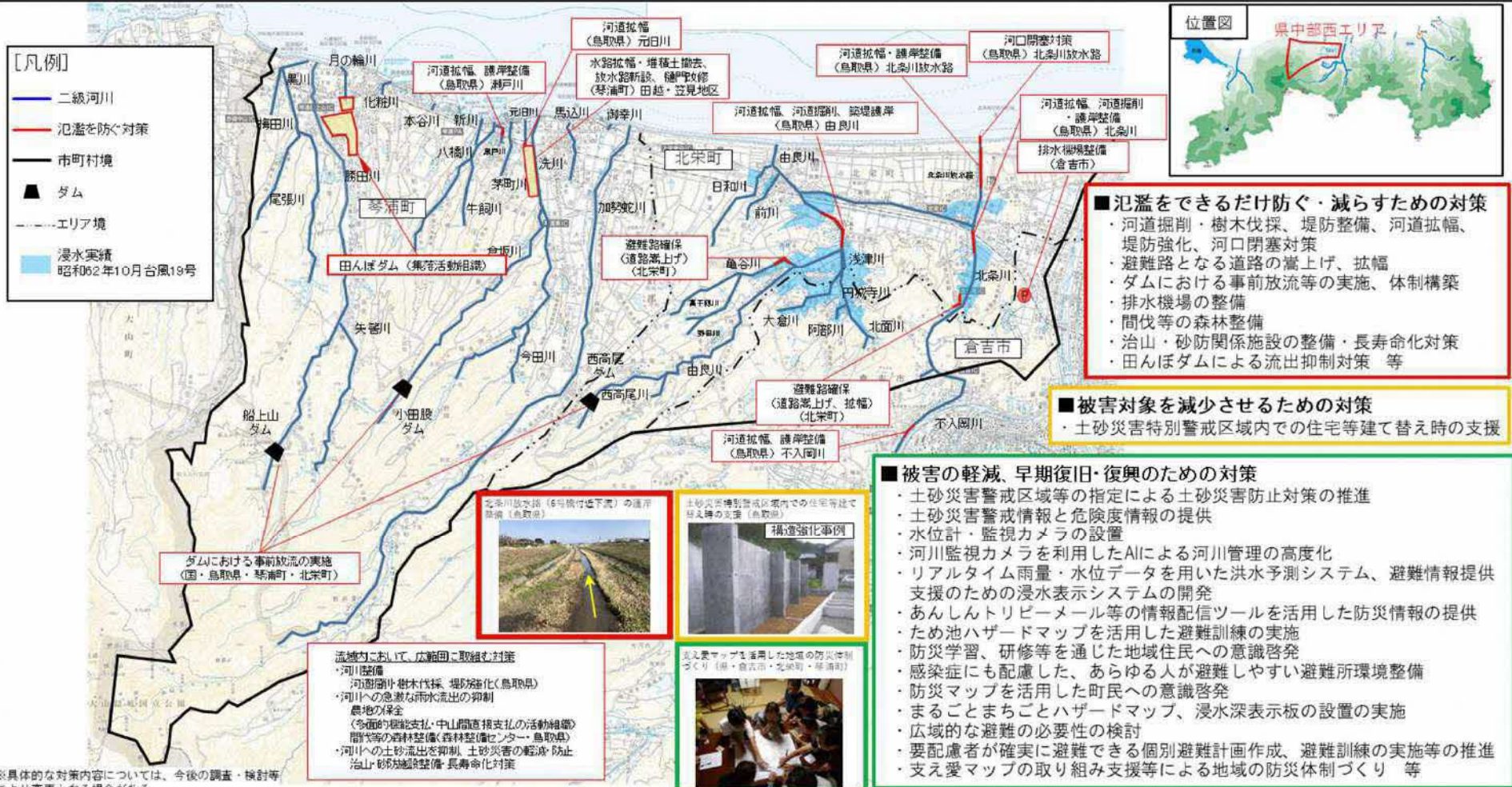
区分	対策内容	実施主体	工程			地区等	R4年度の取組状況	R5年度の取組予定	摘要	
			短期	中期	中長期					
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	(東郷池)築堤護岸	鳥取県					築堤護岸等(龍島地区・松崎工区)	築堤護岸等(松崎工区)		
	(県管理区間)河道掘削・樹木伐採	鳥取県					河道掘削・樹木伐採(東郷川外)	河道掘削・樹木伐採(東郷川外)		
	(橋津川水門)水門の長寿命化対策	鳥取県					詳細設計(制水ゲート本体補修)	詳細設計(制水ゲート開閉装置)		
	治山施設の整備・長寿命化対策	鳥取県					治山施設整備(藤津地区・羽衣石地区外)	治山施設整備(藤津地区・羽衣石地区外)		
	砂防関係施設の整備・長寿命化対策	鳥取県					砂防施設整備(泊谷川・川上川外)	砂防施設整備(泊谷川・川上川外)		
	(石脇地区、上浅津地区外)避難路となる道路の嵩上げ(県道泊瀬見青谷線、県道東郷湖線外)	鳥取県				石脇地区	測量調査(石脇地区)	測量調査(石脇地区)	R4.9.1追加	
	東郷ダムにおける事前放流の実施、体制構築	鳥取県				上浅津地区外	道路嵩上げ完成(上浅津地区)	事前放流の実施	事前放流の実施	
	間伐等の森林整備	森林整備センター 鳥取県				(森林整備センター)	事業実績なし	事業予定なし	事業予定なし	
	(松崎地区)排水機場整備 2箇所	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	令和4年度実施済み	継続実施	継続実施	
	洪水の流出を抑制する田んぼダム	集落活動組織				(湯梨浜町)	龍島排水機場 10月完成	新町川排水機場設置に向けて用地交渉		R4.9.1追加
被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内での住宅建て替え時の時の支援	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	建て替え時の支援として市町への補助金を確保	建て替え時の支援として市町への補助金を確保		
					(湯梨浜町)	支援に該当する相談なし	引き続き該当の相談を受け付け			
土砂災害警戒情報と危険情報の提供	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害防止対策の推進	鳥取県					地形改変箇所、防災工事完了箇所等の基礎調査を実施	地形改変箇所、防災工事完了箇所等の基礎調査を実施		
	土砂災害警戒情報と危険情報の提供	鳥取県					気象台と連携し情報発信(情報提供)	気象台と連携し情報発信(情報提供)		
	水位計・監視カメラの設置	鳥取県					危機管理型水位計設置(羽衣石川)	危機管理型水位計設置(東郷池) 河川監視カメラ設置(羽衣石川)		
	まるとまごちとハザードマップ、浸水深表示板の設置の実施	湯梨浜町					町内公共施設(役場庁舎、公民館等の集会所、図書館、小中学校、こども園)11カ所に表示板を設置	自治公民館等の緊急避難場所への設置を検討		
	避難スイッチの取組推進	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	避難スイッチ作成の手引きを作成、支え愛マップ作成に当たっての専門家派遣支援	支え愛マップ作成に当たっての専門家派遣支援		
	ため池ハザードマップを活用した避難訓練の実施	湯梨浜町				(湯梨浜町)	要援護者利用施設に Outreach 取組を推進	集落の防災講習会に Outreach 取組を推進		
	広域的な避難の必要性の検討	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	ため池ハザードマップの確認	ため池サポートセンターと共同で避難訓練を実施		
						(湯梨浜町)	南郷町・日南町間での広域避難訓練の実施を支援	広域避難体制の整備等を行う市町村に補助金を支給		
						(湯梨浜町)	広域避難検討会への参加	広域避難ケースの検討		
	支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	市町村、社協職員及び防災士等を対象とした支え愛マップづくりインストラクター養成研修を実施するなど災害に強い地域づくりを推進	市町村、社協職員及び防災士等を対象とした支え愛マップづくりインストラクター養成研修を実施するなど災害に強い地域づくりを推進		
						(湯梨浜町)	支え愛マップ作成地区 36地区 前年度からの増加なし	引き続き、社会福祉協議会の協力により支え愛マップの取組みを支援		
	防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	小学校と連携して防災教育を実施(治小学校2回)	小学校と連携して防災教育の実施を検討		
						(湯梨浜町)	各自治会の実施する防災講習、避難訓練で意識啓発 R4実施 17団体	各自治会、福祉施設で実施する防災講習、避難訓練で意識啓発		
	あんしんトリビュール等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供	鳥取県 湯梨浜町				(鳥取県)	あんしんトリビュール、アプリといった県運営ツールに加え、Twitter等のウェブサイト、SNSを活用し、災害時等における防災・危機管理情報を迅速かつ的確に提供	あんしんトリビュール、アプリといった県運営ツールに加え、Twitter等のウェブサイト、SNSを活用し、災害時等における防災・危機管理情報を迅速かつ的確に提供		
					(湯梨浜町)	ヤフー防災アプリを活用した防災情報の配信	スマートフォンへの防災情報配信ツールの選定			
感染症にも配慮した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備	湯梨浜町					自治公民館等へ感染症対策用品の購入補助 R3 4.2地区 R4 4.9地区	折り畳みベッド導入 福祉避難所設置運営資器材の補助			
要配慮者が確実に避難できる個別避難計画作成、避難訓練の実施等の推進	湯梨浜町					個別避難計画につながる情報の申請受付	個別避難計画作成につながる情報の申請受付			

由良川外流域治水プロジェクト（県中部西エリア）【位置図】

今回変更なし

～あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」～

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、二級水系においても事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図ります。
このうち、由良川・北条川については、観測史上最大被害である昭和62年10月台風19号と同規模の洪水を安全に河道に流下させ、家屋の浸水被害軽減を図ります。
- あわせて、迅速かつ適切な情報収集・提供体制を構築し、ホットラインを含めた確実な避難行動に資する情報発信などの取組を実施し、「逃げ遅れゼロ」を目指します。



二級水系由良川外流域治水プロジェクト（県中部西エリア） 【ロードマップ】

今回変更なし

●流域エリア全体を俯瞰的にとらえ、流域に関連する機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】北条川放水路の護岸整備、河口閉塞対策等を行う。

【中期】北条川放水路上流域における北条川の河道拡幅・河道掘削・護岸整備等を行う。

【中長期】由良川の河道拡幅・河道掘削・護岸整備等を行う。

あわせて、エリア内河川の河道掘削や樹木伐採を必要に応じて実施していくほか、逃げ遅れゼロを目指した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備、防災学習、研修等を通じた地域住への意識啓発などソフト対策を継続的に実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
冠水をできるだけ防ぐ・減らすための対策	(由良川)河道拡幅・河道掘削・築堤護岸	鳥取県	■	■	■
	(北条川)河道拡幅・河道掘削・護岸整備	鳥取県	■	■	■
	(北条川放水路)河道拡幅・河道掘削・護岸整備・河口閉塞対策	鳥取県	■	■	■
	(県管理区域)河道掘削・樹木伐採	鳥取県	■	■	■
	(不入簡川)河道拡幅・護岸整備	鳥取県	■	■	■
	(瀬戸川)河道拡幅・護岸整備	鳥取県	■	■	■
	(先田川)河道拡幅	鳥取県	■	■	■
	ダム(船上山、小田殿、西高尾)における事前放流の実施、体制構築	鳥取県 中国四国農政局 北条町、琴浦町	■	■	■
	治山施設の整備・長寿命化対策	鳥取県	■	■	■
	砂防関係施設の整備・長寿命化対策	鳥取県	■	■	■
	間伐等の森林整備	林野庁 森林整備センター 鳥取県	■	■	■
	(米里地区)避難路となる道路の嵩上げ、拡幅(町道米里北尾線、米里12号線)	北条町	■	■	■
	(大島地区)避難路となる道路の嵩上げ(町道島崎道線、町道高千穂西滝渡線)	北条町	■	■	■
	(吉川沢地区)排水機場整備	倉吉市	■	■	■
	(田越・笠見地区)水路拡幅・埋積土撤去、放水路新設、樋門改修	琴浦町	■	■	■
洪水の流出を抑制する田んぼダム	県庁活動組織	■	■	■	
被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内での住宅建て替え時の支援	鳥取県、倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害防止対策の推進	鳥取県	■	■	■
	土砂災害警戒情報と危険度情報の提供	鳥取県	■	■	■
	水位計・監視カメラの設置	鳥取県	■	■	■
	河川監視カメラを利用したAIによる河川管理の高度化(北条川で試行)	鳥取県	■	■	■
	リアルタイム雨量・水位データを用いた洪水予測システム、避難情報提供支援のための洪水表示システムの開発(北条川で試行)	鳥取県	■	■	■
	あんしんトリビュートメールや防災アプリ等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供	鳥取県、倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■
	ため池ハザードマップを活用した避難訓練の実施	倉吉市、北条町 琴浦町	■	■	■
	防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発	鳥取県、倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■
	感染症にも配慮した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備	倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■
	防災マップを活用した住民への意識啓発	倉吉市、北条町 琴浦町	■	■	■
	洪水深表示板の設置	倉吉市	■	■	■
	支援マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり	鳥取県、倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■
	派配慮者が確実に避難できる個別避難計画作成等の推進	倉吉市 北条町、琴浦町	■	■	■

R4年度末時点 取組状況

区分	対策内容	実施主体	工程			地区等	R4年度の取組状況	R5年度の取組予定	摘要	
			短期	中期	中長期					
冠蓋をできるだけ防ぐ・減らすための対策	(由良川)河道拡幅・河道掘削・築堤護岸	鳥取県					河道掘削(瀬戸・大島地区)	護岸整備(六尾地区)		
	(北条川)河道拡幅・河道掘削・護岸整備	鳥取県					測量、北尾地区の詳細設計等(米里地区)	測量・設計、北尾地区の詳細設計等(米里地区)		
	(北条川放水路)河道拡幅・河道掘削・護岸整備・河口閉塞対策	鳥取県					護岸整備(弓原地区)	護岸整備(弓原地区)		
	(県管理区域)河道掘削・樹木伐採	鳥取県					河道掘削・樹木伐採(洗川外)	河道掘削・樹木伐採(勝田川外)		
	(不入岡川)河道拡幅・護岸整備	鳥取県					河道拡幅・護岸整備	河道拡幅・護岸整備		
	(瀬戸川)河道拡幅・護岸整備	鳥取県					河道拡幅・護岸整備	工機補償		
	(元旧川)河道拡幅	鳥取県					測量・設計	測量・設計	R4.9.1追加	
	ダム(船上山、小田股、西高尾)における事前放流の実施、体制構築	鳥取県 中国四国農政局 琴浦町 北条町				(中国四国農政局)	各ダム(船上山、小田股、西高尾)の治水協定に基づいた貯水水位運用を行なった。	治水協定に基づく貯水水位運用の継続。		
	治山施設を整備・長寿命化対策	鳥取県					治山施設整備(大杉地区外)	—		
	砂防関係施設を整備・長寿命化対策	鳥取県					砂防施設整備(加勢蛇川外)	砂防施設整備(加勢蛇川外)		
	間伐等の森林整備	林野庁 森林整備センター 鳥取県				(林野庁) (森林整備センター) (鳥取県)	保安林整備事業を実施 事業実績なし	事業予定なし 事業予定なし		
	(米里地区)避難路となる道路の嵩上げ、拡幅(町道米里北尾線、米里12号線)	北条町					米里北尾線:工事着手。米里12号線:用地調査完了	米里北尾線:1工区完成、米里12号線:工事着手		
	(大島地区)避難路となる道路の嵩上げ(町道鳥取道線、町道高千穂西穂波線)	北条町					鳥取線:工事完了、高千穂西穂波線:用地測量完了	高千穂西穂波線:用地買収		
	(古川沢地区)排水機場整備	倉吉市					R3年度整備済み	R3年度整備済み		
	(田越・笠見地区)水路拡幅・堆積土撤去、放水路新設、樋門改修	琴浦町					水路改修等に係る設計業務を実施	放水路新設等に係る設計業務、水路分水路工事実施	R4.9.1追加	
	洪水の流出を抑制する田んぼダム	集落活動組織	琴浦町出上地区				出上地区	田んぼダム取組面積増加の推進、堰板作成、畦の強化	田んぼダム取組面積増加の推進	R3.9.3追加
	被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内での住宅建て替え時の支援	鳥取県 倉吉市 琴浦町 北条町				(鳥取県) (倉吉市) (琴浦町) (北条町)	建て替え時の支援として市町への補助金を確保 レッド区域内の住宅の建て替え等経費の補助を実施。 特になし 継続実施	建て替え時の支援として市町への補助金を確保 レッド区域内の住宅の建て替え等経費の補助を実施。 特になし 継続予定	
		土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害防止対策の推進	鳥取県					地形改変箇所、防災工事完了箇所等の基礎調査を実施	地形改変箇所、防災工事完了箇所等の基礎調査を実施	
土砂災害警戒情報と危険度情報の提供		鳥取県					気象台と連携し情報発信(情報提供)	気象台と連携し情報発信(情報提供)		
水位計・監視カメラの設置		鳥取県					—	—		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	河川監視カメラを利用したAIによる河川管理の高度化(北条川で試行)	鳥取県					北条川で試行	北条川で試行		
	リアルタイム雨量・水位データを用いた洪水予測システム、避難情報提供支援のための浸水表示システムの開発(北条川で試行)	鳥取県					北条川で試行	北条川で試行		
	あんしんトリビュメールや防災アプリ等の情報配信ツールを活用した防災情報の提供	鳥取県 倉吉市 琴浦町 北条町				(鳥取県) (倉吉市) (琴浦町) (北条町)	あんしんトリビュメール、アプリといった県運営ツールに加え、Twitter等のウェブサイト、SNSを活用し、災害時における防災・危機管理情報を迅速かつ的確に提供。 登録制メール、あんしんトリビュメール、Yahoo!防災等で実施。 LINE等を活用した防災情報の提供を実施	あんしんトリビュメール、アプリといった県運営ツールに加え、Twitter等のウェブサイト、SNSを活用し、災害時における防災・危機管理情報を迅速かつ的確に提供。 登録制メール、あんしんトリビュメール、Yahoo!防災等で実施。 LINE等を活用した防災情報の提供を実施		
	ため池ハザードマップを活用した避難訓練の実施	倉吉市 琴浦町 北条町				(倉吉市) (琴浦町) (北条町)	鳥取県ため池サポートセンターと連携し、管理者や地域住民を支援。 実施なし ため池サポートセンターと連携して、実施を検討した。	鳥取県ため池サポートセンターと連携し、管理者や地域住民を支援。 地域と連携して実施について協議を行う ため池サポートセンターと連携して、避難訓練を実施予定。		
	防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発	鳥取県 倉吉市 琴浦町 北条町				(倉吉市) (琴浦町) (北条町)	— 市職員等が地域住民へ早期避難の重要性等を啓発した。 集落訪問等により防災意識の啓発を実施	— 市職員等が地域住民へ早期避難の重要性等を啓発する。 集落訪問等により防災意識の啓発を実施		
	感染症にも配慮した、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備	倉吉市 琴浦町 北条町				(倉吉市) (琴浦町) (北条町)	避難所開設時に使用する消毒液、救急医薬品等の更新を行った。 避難所環境に係る資機材整備のほか、開設訓練を実施 継続実施	必要な物品の使用期限等を確認し、更新を行う。 環境整備を進めるほか、訓練を実施 継続予定		
	防災マップを活用した住民への意識啓発	倉吉市 琴浦町 北条町				(倉吉市) (琴浦町) (北条町)	市の防災普及指導員が作成支援を行い、防災マップの更新を行った。 集落訪問等により防災意識の啓発を実施 継続実施	市の防災普及指導員が作成支援を実施する。 集落訪問等により防災意識の啓発を実施 継続予定		
	浸水深表示板の設置	倉吉市					自主防災組織の設置に対し1/2補助、5組織が設置。	自主防災組織の設置に対し、1/2補助を行う。		
	支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり	鳥取県 倉吉市 琴浦町 北条町				(鳥取県) (倉吉市) (琴浦町) (北条町)	市町村、社協職員及び防災士等を対象とした支え愛マップづくりインストラクター養成研修を実施するなど災害に強い地域づくりを推進 市社協等と連携し、支え愛マップ作成を支援した。 支え愛マップづくりの啓発を集落訪問、区長会等で実施し、体制づくりを推進 継続実施	市町村、社協職員及び防災士等を対象とした支え愛マップづくりインストラクター養成研修を実施するなど災害に強い地域づくりを推進 市社協等と連携し、支え愛マップ作成を支援する。 支え愛マップづくりの啓発を集落訪問、区長会等で実施し、体制づくりを推進 継続予定		
	要配慮者が確実に避難できる個別避難計画作成等の推進	倉吉市 琴浦町 北条町				(倉吉市) (琴浦町) (北条町)	民生委員等と連携し、個別避難計画の作成を推進した。 モデル地区を設定し、計画作成に着手 継続実施	民生委員等と連携し、個別避難計画の作成を推進する。 集落訪問、区長会等で計画作成を推進 継続予定		

流域治水分科会

令和4年2月16日の「鳥取県中部地区 流域治水及び減災対策協議会」において、これまでの検討に加え、内水被害等の軽減に資する流域治水対策についても議論していくこととしました。令和4年3月に中部管内の各市町ごとに分科会を立ち上げて、市町により抽出された課題への対策について、各分科会で市町・県の関係者が集まって議論を行っているところです。…事務局は、各市町担当課

< 検討経緯 >

- R3. 12末 抽出した課題に対して「課題・対策整理表」による対策(案)の整理・検討を開始。
- R4. 2. 16 減災対策協議会において流域治水に関する分科会設置等を了承。
- R4. 3中旬 関係課による打合せを行い、流域治水の「分科会」を立上げ。
- R4. 4中旬 分科会（第1回）を開催。
- R4. 5～6 分科会（第2回）として現地検討会等を実施。
- R4. 11～12 分科会（第3回）を開催。
- R5. 4下旬 分科会（令和5年第1回）を開催。
- R5. 11 分科会（令和5年第2回）を開催予定。

< 今後のスケジュール(令和5年度) >

- 5月29日:協議会において主要箇所の進捗状況を報告
- ～ 10月:各対策の実施について検討及び分科会構成員間で意見交換
- 11月頃:分科会等において各対策の実施などの情報交換 →実施可能なものは予算要求
- R6.2月頃:必要に応じて「流域治水プロジェクト」の改訂案を作成(実施可能なものからプロジェクトに掲載)
- R6.3月頃:協議会に諮り「流域治水プロジェクト」改訂の承認を得る

※「課題・対策整理表」、「流域治水プロジェクト」は毎年更新

流域治水分科会の設置・開催の経緯

	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町
○意見交換 〈県側出席者〉 河川課、中部県土	R3. 11. 10	R3. 11. 10	R3. 11. 18	R3. 11. 19	R3. 11. 18
	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.7豪雨等により浸水のあった箇所などを個別に協議する場を設けたい等の意見聞き取り。 ・取組の必要性、今後の進め方について共有。 →これに対し肯定的な意見をいただいた。ただし、協議会・会議の乱立は避けてほしいとの意見あり。 →連携しながら解決していく課題の抽出を依頼。 				
○流域治水に関する県・市町村の関係課会議 〈県側出席者〉 河川課、治山砂防課、農地・水保全課、森林づくり自然課、水環境保全課、中部県土	R3. 12. 24				
	<ul style="list-style-type: none"> ・減災対策協議会の組織改編も含め、今後の流域治水の進め方について協議。 ・内水対策等についても関係機関が連携して対応していくことを確認。 →「課題・対策整理表」の作成を市町に依頼。 				
○「減災対策協議会」流域治水部会 〈県側出席者〉 河川課、治山砂防課、農地・水保全課、森林づくり自然課、水環境保全課、中部県土	R4. 1. 25				
	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の流域治水の進め方について説明。協議会内に協議の場（分科会）を設置することを提案。 ・規約改正（案）を説明。 →引き続き、「課題・対策整理表」の検討を依頼。 				
○流域治水打合せ 〈県側出席者〉 中部県土	R4. 2. 1	R4. 1. 27	R4. 2. 3	R4. 2. 2	R4. 2. 2
	<ul style="list-style-type: none"> ・市町の抱える課題について、詳細の聞き取り。 ・その上で、「課題・対策整理表」について協議。 				
(現地確認) 〈県側出席者〉 中部県土	R4. 2. 9			R4. 1. 21	R4. 2. 9
	<ul style="list-style-type: none"> ・古川沢における対策の確認等 ・北条用水の確認 			<ul style="list-style-type: none"> ・田越・笠見地区における対策の確認等 	<ul style="list-style-type: none"> ・古川沢排水ポンプの確認 ・北条用水の確認
○「減災対策協議会」 〈県側出席者〉 河川課、危機管理局、企業局、中部県土	R4. 2. 16				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「減災対策協議会」を改組し、昨年作成した流域治水PJの推進にも取り組んでいくとともに、市町が課題と認識している内水被害等の軽減に資する流域治水対策も当協議会で議論していくことについて了承。 ・これに伴う規約改正について承認。協議会名称を「鳥取県中部地区流域治水及び減災対策協議会」へ改名。 				
○流域治水打合せ（分科会準備会） 〈県側出席者〉 中部県土	R4. 3. 17	R4. 3. 16	R4. 3. 15	R4. 3. 17	R4. 3. 16
	<ul style="list-style-type: none"> ・流域治水分科会の進め方等について打ち合わせ。 ・各市町とも一つの分科会を設置し、複数の課題を検討していくこととした。 ・また、分科会メンバーを決めるとともに、事務局は各市町が担うことを確認した。 				
○流域治水分科会（第1回） 〈県側出席者〉 中部農林局、中部県土（北栄町のみ河川課）	R4. 4. 19	R4. 4. 15	R4. 4. 18	R4. 4. 15	R4. 4. 14
	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、対策の進捗状況や、新年度の予算措置状況などを確認。 ・また、出水期に向け、用水樋門等の管理体制について確認を行った。 				
○流域治水分科会（第2回）現地検討会 〈県側出席者〉 中部農林局、中部県土	R4. 5. 9	R4. 6. 28	R4. 5. 31	R4. 5. 10	R4. 6. 23
	<ul style="list-style-type: none"> ・玉川周辺における浸水家屋解消のため、地区内への雨水流入を軽減する策を検討。 ・不入岡川の堰板や用水系統を確認し、樋門の管理や新設について検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認

流域治水分科会の設置・開催の経緯

	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町
○流域治水分科会（第3回） 〈県側出席者〉 中部農林局、中部県土	R4. 12. 22		R4. 12. 26	R4. 11. 29	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や新年度予算措置状況を更新。 		<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や新年度予算措置状況を更新。 ・流域治水プロジェクト新規事業の追加協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や新年度予算措置状況を更新。 ・流域治水プロジェクト新規事業の追加協議 	
○流域治水分科会（令和5年第1回） 〈県側出席者〉 中部農林局、中部県土	R5. 5. 9	R5. 4. 26	R5. 4. 25	R5. 5. 10	R5. 4. 28
	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や令和5年度実施予定の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や令和5年度実施予定の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や令和5年度実施予定の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や令和5年度実施予定の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題・対策整理表」について、進捗状況や令和5年度実施予定の確認。
○流域治水分科会（令和5年第2回）現地確認 〈県側出席者〉 中部県土	R5. 5. 30	R5. 5. 25			
	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている箇所の現状を確認予定 			

倉吉市分科会

【構成員】倉吉市：総務部 防災安全課
建設部 建設課、地域整備課
上下水道局 工務課

鳥取県：生活環境部 暮らしの安心局 水環境保全課
中部総合事務所 農林局 地域整備課
中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】倉吉市 総務部 防災安全課

<課題対策検討状況1>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(実施済)
古川沢	R3.7豪雨で道路冠水や床上浸水1戸・床下浸水3戸が発生。これまでの豪雨時にも度々浸水被害が発生。	・北条用水流末となる北条川の改修(県)	・古川沢排水ポンプ(市) …引き続き効果検証 ・避難路の整備(市) ・用水樋門の修繕(市) ・用水樋門の適切な操作(市)
福庭東	R3.7豪雨で道路冠水や床上浸水1戸・床下浸水8戸が発生。これまでの豪雨時にも度々浸水被害が発生。	・県と市の北田川管理境界に樋門及びポンプの設置を検討(県・市)	・北田川の整備(県) ・北田川の河床掘削(県) ・山側の排水路整備(市)
上神 ～和田東町	R3.7豪雨では、道路冠水や床下浸水1戸が発生。 状況：和田排水機場での排水を実施。	・和田排水機場の運用見直しや増強の要望。 ・用水樋門の適切な操作(市) ・不入岡川を含めた流域の浸水被害軽減対策の検討(県)	・和田排水機場による排水実施(国)
堺町 ～余戸谷町	R3.7豪雨では、道路冠水や床上・床下浸水(西町外10町37戸)が発生。 状況：市の排水ポンプ、可搬式ポンプによる排水を実施。	・国の排水ポンプ車配備の要望。 ・浸水地域に流入する雨水排水の玉川改修済区間への変更検討。 ・鉢屋川系統(第11雨水幹線)の整備(市) ・葵谷川・葵中谷川、葵西谷川の土砂流出防止事業化(県)	・上流樋門の適切な操作(県)(市) ・その他樋門の適切な操作(市) ・県道倉吉福本線の道路側溝改良(県)

倉吉市分科会

【構成員】倉吉市：総務部 防災安全課
建設部 建設課、地域整備課
上下水道局 工務課

鳥取県：生活環境部 暮らしの安心局 水環境保全課
中部総合事務所 農林局 地域整備課
中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】倉吉市 総務部 防災安全課

<課題対策検討状況2>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(実施済)
灘手	R3.7豪雨では、道路冠水や床下浸水1戸が発生。これまでの豪雨時にも度々浸水被害が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難路確保のための道路嵩上げの検討(県) ・由良川改修に向けた塩水遡上対策検討(県) 	
福守町～秋喜・生田	R3.7豪雨では、道路冠水や床下浸水(西福守町10戸福守町1戸)が発生。状況：国交省の排水ポンプ車による排水作業を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・降雨時に用水路の流末を鴨川へ排水する樋門を設置(市) ・排水ポンプ車導入(市) ・下水計画の見直し(市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・逆流発生時に排水ポンプ車による排水実施(国)

三朝町分科会

【構成員】三朝町：総務課(危機管理局)
建設水道課
農林課

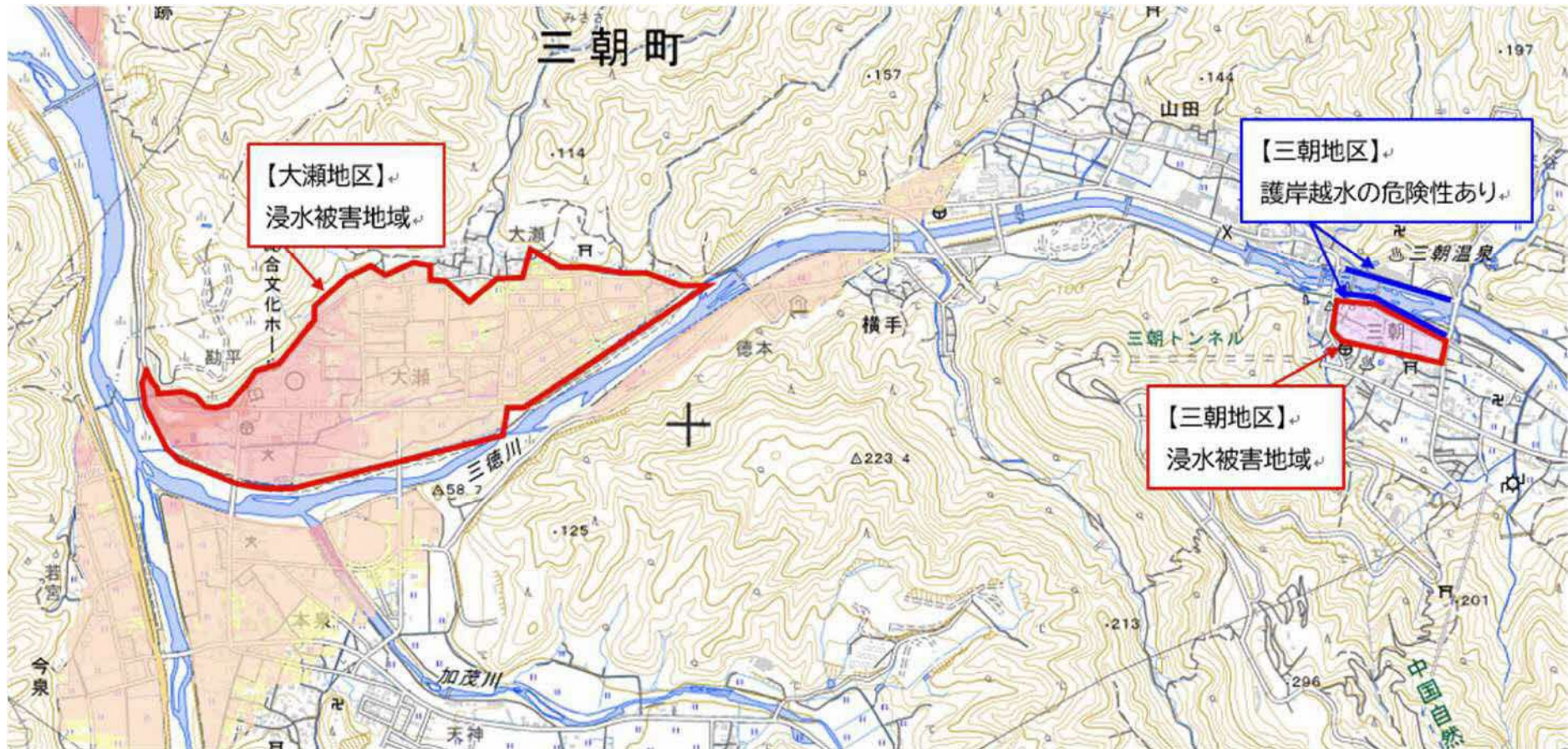
鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課
中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】三朝町 建設水道課

<課題対策検討状況>

課題箇所	課題	対策中	対策済
大瀬地区	R3.7月豪雨では役場庁舎周辺が約30cm冠水した。大瀬地区の排水樋門は本線の水位が上昇したことにより、排水しきれなくなったと考えられる。(床上浸水1件) 今後浸水想定区域内で同様の事態が発生する恐れあり。	<ul style="list-style-type: none"> ・大瀬第1、第2樋門全閉時に排水ポンプによる内水排除ができないか検討(国への排水ポンプ車要請含む)(町) ・検討中の圃場整備にあわせて、用排水路の整備を検討(町) ・用排水樋門の適切な操作・管理(町) 	
三朝地区	三朝橋上流の堤防の高さが不足しており、流下能力が不足する区間がある。そのため洪水時は越水により浸水する危険性が高い。(床下浸水1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・三朝温泉街のまちづくり計画を策定とそれに合わせた河川改修の実施について検討(県)(町) ・三徳川の適切な管理(河道掘削等)(県) 	
町内全域	砂防堰堤や治山堰堤の流末は一定区間までしか整備されておらず、河川までの一部区間が未整備のままとなっている。R3.7月豪雨では整備区間の断面より未整備区間の断面が小さく流出土砂が詰まり濁水・土砂が道路や民家・農地に流出した。(床上浸水7件、床下浸水19件)※上欄記載分を除く	<ul style="list-style-type: none"> ・各溪流に整備してある砂防堰堤や治山堰堤の流末(未整備区間)について、町が整備する場合の整備補助制度の整理(県)(町) ・用排水樋門の適切な操作・管理(町) 	

<課題位置(三朝町)>



湯梨浜町分科会

【構成員】湯梨浜町：総務課
産業振興課
建設水道課

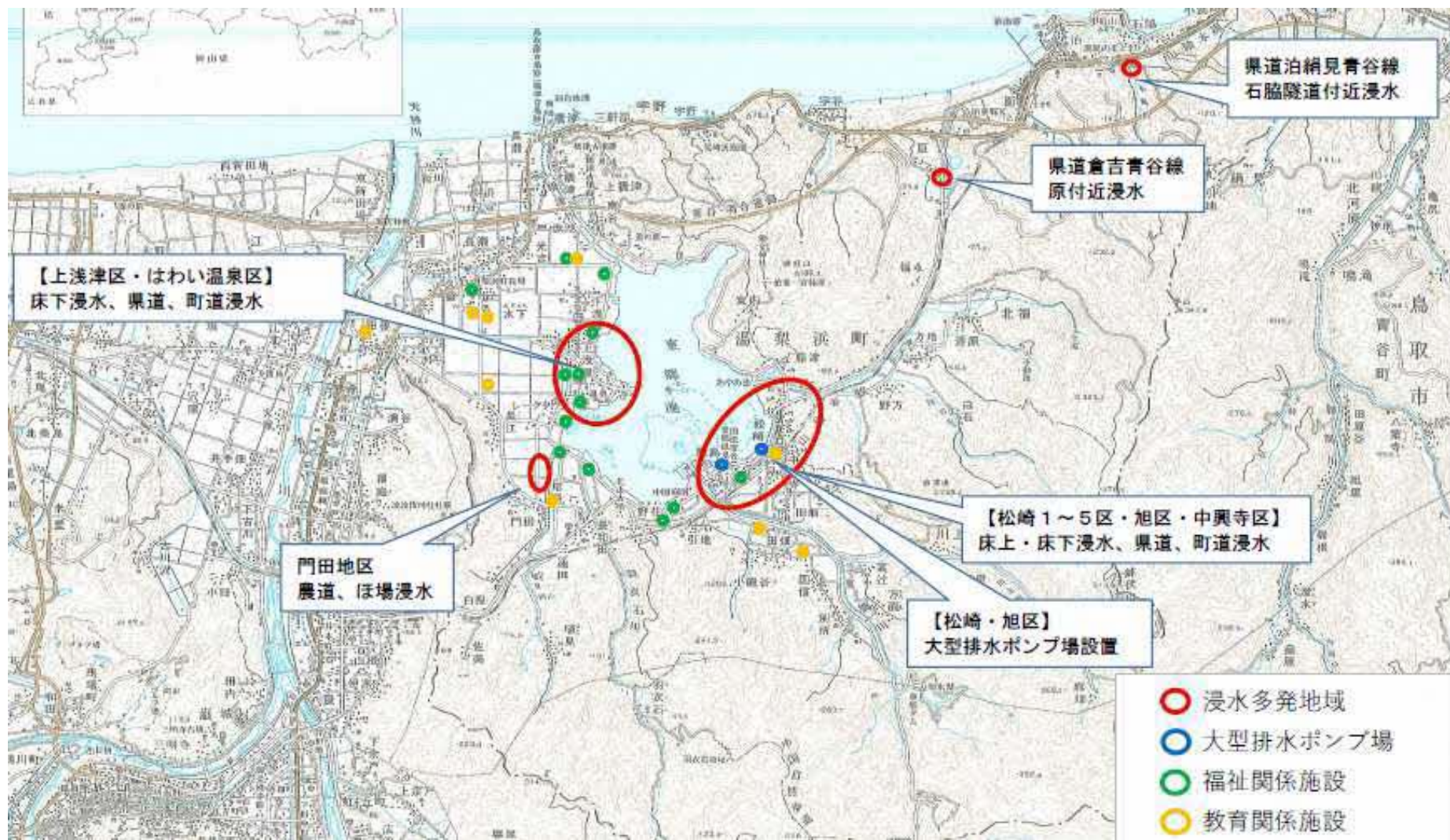
鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課
中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】湯梨浜町 総務課

<課題対策検討状況>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(実施済)
松崎・旭・中興寺	R3.7豪雨で道路冠水や床上浸水(7件)、床下浸水(37件)が発生。東郷池周辺の特に松崎周辺での浸水被害	<ul style="list-style-type: none"> 湖岸堤の整備(県) 排水機場の整備(旭・松崎地区)(町) 用排水樋門の適切な操作・管理(町) 町道(都計2号線)の嵩上げ(町) 	
門田	R3.7豪雨で道路冠水や床下浸水(3件)が発生。	<ul style="list-style-type: none"> 用排水樋門の適切な操作・管理(町) 町道(長和田小池線)の嵩上げ(町) 	<ul style="list-style-type: none"> 県道(長和田羽合線、長江羽合線)の嵩上げ(県)
上浅津・はわい温泉	R3.7豪雨で道路冠水や、床下浸水(7件)が発生。	<ul style="list-style-type: none"> 樋門の電動化等の検討(県)(町) 用排水樋門の適切な操作・管理(町) 町道(上浅津堂ノ本川)の嵩上げ(町) 	<ul style="list-style-type: none"> 県道(東郷湖線、上浅津田後線)の嵩上げ(県)
石脇	県道泊絹見青谷線(石脇隧道付近)の浸水	<ul style="list-style-type: none"> 県道(泊絹見青谷線)の嵩上げ(県) 石脇川の適切な管理(河道掘削等)(県) 	
原	県道倉吉青谷線(原池付近)の浸水	<ul style="list-style-type: none"> 県道(倉吉青谷線)の嵩上げ(県) 原川(河口)の適切な管理(河道掘削等)(県) 	

<課題位置(湯梨浜町)>



琴浦町分科会

【構成員】琴浦町：防災危機管理室 農林水産課 建設住宅課
 鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課
 中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】琴浦町 総務課 防災危機管理室

<課題対策検討状況1>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(対策済)
笠見・田越地区	平成30年台風24号豪雨、令和3年7月豪雨により元旧川上流水路が溢水し、農地、農道が冠水、田越地内の畜舎、笠見地区人家で4件の床下浸水、1件の牛舎浸水被害が生じた。	①東伯総合公園への避難ルート再検討(町) ②元旧川上流水路の改修(町) ③町改修水路にあわせた元旧川(県管理区間)の改修(県) ④田越地区放水路など用排水路改修の検討(町)	⑤ため池の底樋修繕(町)
公文地区	豪雨時に土石流危険渓流流域より大量の雨水が濁流となって集落内に押し寄せ、2件の床下浸水等の被害が発生している。	①ため池の調整池としての活用検討(町) ②分水路新設の検討(町)	③集落内水路の床版をグレーチングに交換(町)
劔地区	豪雨時に上流部(光好ゴルフ場周辺及び農業用水路)から大量の雨水が流れ込んで多くの箇所では溢水が生じ、令和3年7月豪雨では3件の床下浸水被害が生じた。	①用水路の再編、分水路の新設など(町) ②用水樋門の適切な操作(町)	
三保地区	豪雨時に上流部から大量の雨水が流れ込んで多くの箇所では溢水が生じ、令和3年7月豪雨では1件の床下浸水が生じた。	①用水路の再編、分水路の新設など(町) ②用水樋門の適切な操作(町)	
中村地区	豪雨時に山から大量の雨水が流れ込んでおり、多くの箇所では溢水が生じている。	・用水樋門の適切な操作(町)	

琴浦町分科会

【構成員】琴浦町：防災危機管理室 農林水産課 建設住宅課
 鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課
 中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

【事務局】琴浦町 総務課 防災危機管理室

<課題対策検討状況2>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(対策済)
桜ヶ丘地区	地区内水路は屈曲箇所が多く、豪雨時には暗渠部分手前で度々溢水が発生している。	①道路改良工事による分水路新設の検討(町)	
海蔵寺川	豪雨時に上流部から大量の雨水が流れ込んでおり、進入路の蓋掛け部分で溢水が生じている。また、その他の部分でも同様の状況にある。	①町道(高野線)における分水路新設(町)	
丸尾地区	豪雨時に上流部から大量の雨水が流れ込んでおり、多くの箇所で溢水が生じている。		①水路の分水対策(町)
太一垣地区	豪雨時に上流部から大量の雨水が流れ込んでおり、多くの箇所で溢水が生じている。	①用水樋門の適切な操作体制等の検討(町) ②町道(立子大熊線)の水路改修(町)	
赤碕駅南地区	豪雨時に上流部の農地から大量の雨水が流れ込んでおり、町道赤碕駅南線が堰となって直近農地が浸水している。	①町道(赤碕駅南線)の側溝改修を検討(町)	

北栄町分科会

【構成員】北栄町：総務課 情報防災室 地域整備課 産業振興課
 鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課 中部総合事務所 県土整備局 計画調査課
 【事務局】北栄町 総務課 情報防災室 【オブザーバー】鳥取県 危機管理局 危機管理政策課

<課題対策検討状況1>

課題箇所	課題	対策（実施中）	対策（実施済）
米里地区	R3.7豪雨などの大雨の際は、北条川が溢水し、道路冠水（町道22路線）が発生。指定緊急避難所への通行不可能。	<ul style="list-style-type: none"> ・北条川(米里地区)の部分的な護岸嵩上げを検討(県) ・北条川河川改修(県) ・北条川浸水予測システムの試行運用(県) ・町道(米里北尾線,米里12号線,米里曲線)の嵩上げ(町) ・町道(島4号線)の側溝整備(町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・迂回路(町道米里12号線)拡幅(町) ・町道(米里18号線)の側溝整備(町) ・町道(米里19号線)の嵩上げ(町) ・ため池監視システムによるため池の低水位管理(町)
大島・穂波地区	R3.7豪雨などの大雨の際は、由良川及び亀谷川が溢水し、道路冠水(県道2路線、町道15路線)が発生。指定避難所への通行不可能。	<ul style="list-style-type: none"> ・県道(倉吉由良線、亀谷北条線)の嵩上げ検討(県) ・由良川河川改修(県) ・町道(島嶼道線,原道線外3路線)の嵩上げ(町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池監視システムによるため池の低水位管理(町)
亀谷地区	R3.8豪雨などの大雨の際は、亀谷川が溢水し、道路冠水(町道6路線)が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・由良川河川改修(県) ・町道(高千穂西穂波線)の嵩上げ(町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池監視システムによるため池の低水位管理(町)
中央団地等	R3.7豪雨では、道路冠水(町道23路線)や床下浸水2件、床上浸水1件が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路の取水構造の改造は必要ないか(町) ・冠水する町道(中央1号線外22路線)について、側溝改良は必要ないか(町) ・用水路の操作状況の把握(町) 	
大谷地区	R3.7豪雨では、道路冠水(町道6路線)や床下浸水4件、床上浸水1件が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・新座川の改修の検討(町) ・用水路の操作状況の把握(町) ・町道(大谷西屋敷1号線)の側溝整備(町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池監視システムによるため池の低水位管理(町)

北栄町分科会

【構成員】北栄町：総務課 情報防災室
地域整備課
産業振興課

鳥取県：中部総合事務所 農林局 地域整備課
中部総合事務所 県土整備局 計画調査課

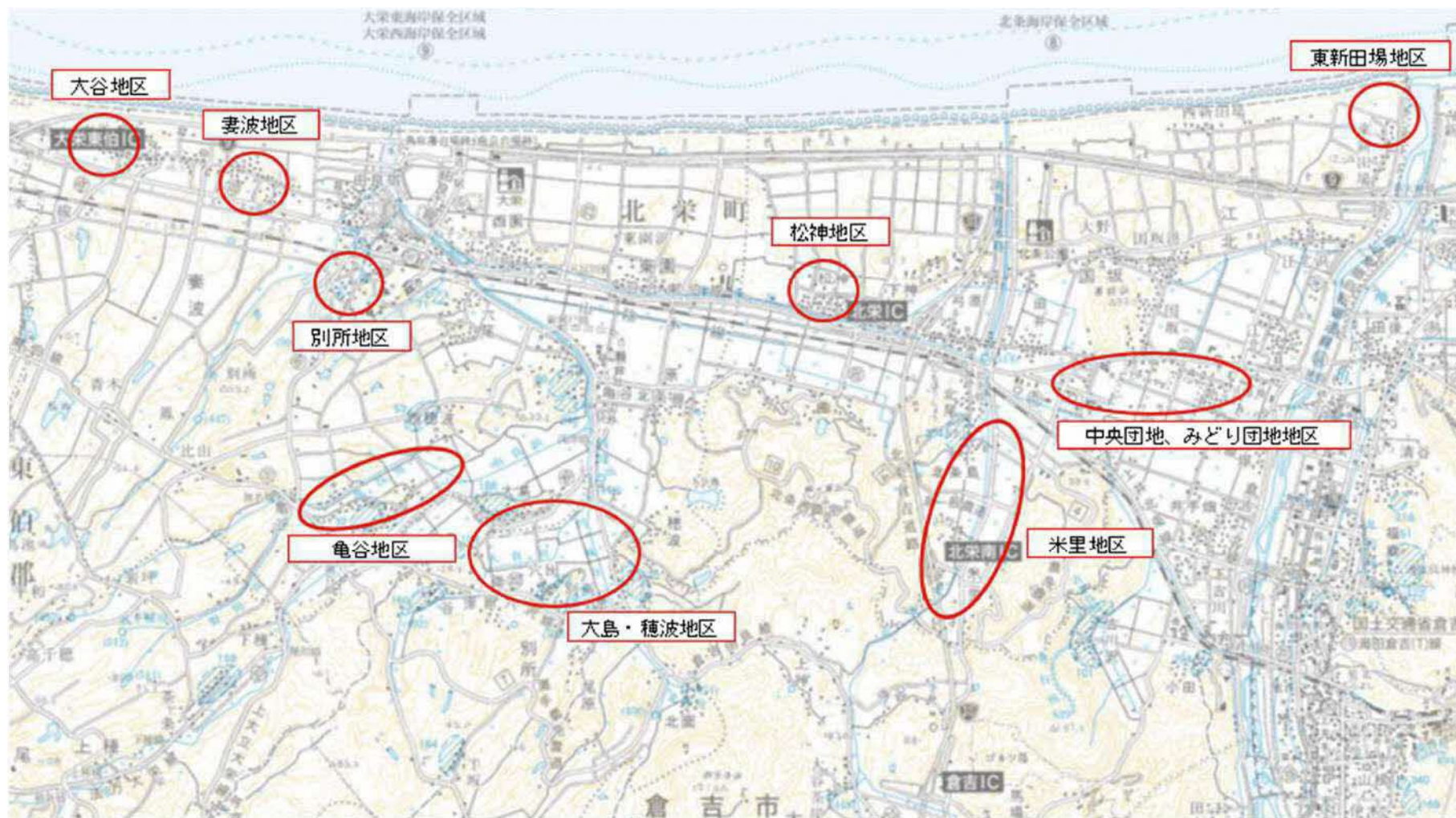
【事務局】北栄町 総務課 情報防災室

【オブザーバー】鳥取県 危機管理局 危機管理政策課

<課題対策検討状況2>

課題箇所	課題	対策(実施中)	対策(実施済)
妻波地区	R3.7豪雨では、道路冠水(町道5路線)や床下浸水9件が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・上谷川の改修は必要ないか(町) ・冠水する町道(六尾大谷線外4路線)について、側溝改良は必要ないか(町) ・排水路の改修(町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池監視システムによるため池の低水位管理(町)
別所地区	R3.7豪雨では、道路冠水(町道3路線)や床下浸水1件が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・町道(由良別所線外2路線)の側溝整備(町) 	
松神地区	R3.7豪雨では、道路冠水(町道5路線)や床下浸水1件が発生。	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼダムの取組の検討(町) ・町道(松神2号線外4路線)の側溝整備(町) 	
東新田場地区	R3.7豪雨などの大雨の際は、天神川排水樋門周辺の農地が冠水。今後の雨量によっては、集落まで冠水する恐れ。	<ul style="list-style-type: none"> ・排水ポンプ車を国に要請できないか ・取水施設の適切な操作(町) 	

<課題位置(北栄町)>



(5) 各機関の取組について

倉吉市の取組

倉吉市では「倉吉市洪水・土砂災害ハザードマップ」を令和2年4月に市内に全戸配布し、円滑かつ迅速な避難行動を取ることができるよう周知を図っている。

ハザードマップに記載されている浸水深の情報を、標識として「まちなか」に表示することにより、住民の防災への意識を高めるとともに、想定最大規模の浸水深等の知識の普及を図り、発災時には安全かつスムーズな避難行動につなげることを目的として、「まるとまちごとハザードマップ」の取組みを実施。

令和2年度は、市役所庁舎や地区コミュニティセンターなど14施設、令和3年度は、小中学校13施設に想定浸水深標識の設置を行った。

令和4年度は、自主防災組織が公民館などに設置する想定浸水深標識の経費についての助成制度を開始し、5自主防災組織が設置を行った。

令和5年度以降も自主防災組織に助成制度を周知し、標識の増加を目指す。



三朝町の取組

継続して実施する主な対策

- 地域単位での防災体制づくり
 - ・ 支え愛マップの作成支援
 - ・ 防災出前講座（防災一般・初期消火・AED講習等）
 - ・ 水防団（町消防団）による水防訓練（水防工法）
 - ・ 避難施設の分散化と備蓄資機材の充実（感染予防対策を含む）
- 防災教育の実施（三朝小中学校）
- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成状況と内容確認
- 緊急速報（エリア）メール、防災アプリ等の活用等
- 関係機関との連携
 - ・ 現状の水害リスク情報や取組状況、課題の共有 等



今後の減災にむけた主な対策

- 流域治水対策における協議
 - ・ 浸水被害地区（大瀬地区）の排水処理対策の検討
 - ・ 豪雨時の用水樋門の適切な操作運用の実態把握
 - ・ 洪水時の越水対策（三朝橋下流護岸）の検討 等

湯梨浜町の取組

湯梨浜町の主な取組成果【ソフト事業】



■町総合防災訓練
避難訓練（水害想定）



■東伯郡消防連合演習
土のう作成、土のう積み訓練



■浸水想定区域内の要援
護者利用施設避難訓練

湯梨浜町の取組

湯梨浜町の主な取組成果【ハード事業】



■ 龍島排水機場

集水面積：25.61^{ヘク}_{タール}

排水量：2.8^{立方}_{メートル}／秒



■ まるごとまちごとハザードマップ

町内公共施設 11か所設置

➤ 浸水被害発生地域の対策

令和3年7月豪雨で浸水被害があった田越・笠見地区について、県と連携して、対策を検討。

令和4年度は、下流水路の改修、上流にあるため池底樋の修繕、農業用水路等の測量設計を実施。

令和5年度も改良工事等を実施予定。



令和3年7月豪雨の状況

➤ 自助・共助の取り組み推進

- 支え愛マップづくり、個別避難計画作成の推進
- 防災士育成支援、自主防災組織の結成・育成支援
- 集落、地区、学校等での防災研修会の実施



支え愛マップづくりの状況

➤ 訓練の実施

新型コロナ流行期を想定し、職員を対象とした避難所運営の訓練を実施

消防団は、技能向上を図るため、東伯郡連合演習等に参加



避難所開設訓練の状況

北栄町の取組

ハード対策

【ハード対策】

道路冠水常襲箇所等の解消に向けた道路工事に着手
(下条線ほか1路線(R2完)、島嶼道線(R4完)米里北尾線(R4
工事着手)、米里12号線、米里19号線、米里曲線、高千穂西
穂波線、大谷西屋敷1号線、松神2号線外4路線)

島嶼道線(施工前)



島嶼道線(嵩上げ後)



ソフト対策

【地域防災の体制づくり】

支え愛マップの作成
出前講座(防災)随時
浸水想定及び土砂災害警戒区域内の
要配慮者利用施設(緊急点検)
水防団訓練(土嚢作成水防工法訓練
など)

防災士の養成
自主防災組織組織化
自主防災組織訓練活動活動支援

【避難所の充実強化】

B&G海洋センター・木質バイオマス
による熱利用及び非常用電源設置
(地域の防災・減災と低炭素化を同
時に実現する自立分散型エネルギー
等導入推進事業)
避難所に公衆Wifiを設置など

県危機管理局の取組

○避難スイッチの取組推進

避難行動を起こすきっかけとする目安を、住民自ら決める取り組み。
※令和元年度「防災避難対策検討会」の提言を受け、令和2年度から実施。

○地域の支え愛マップづくりを通じた地域防災力向上

【R4実績(R5.2月末時点)】新たに43地区が作成(合計944地区)。

○あんしんトリピーメール・あんしんトリピーナビによる県民への周知

・避難情報や警報など、欲しい情報が選択でき、いち早く情報を届ける。

○広域避難の取組推進

・市町村の行政界を超えた事前の広域避難について市町村と検討を開始。

○災害ケースマネジメントの推進

・鳥取県中部地震を契機に、被災者一人ひとりに寄り添った生活復興支援を平成30年4月から開始。
・令和4年10月に県、市町村、専門士業団体、県社協等で構成する「災害ケースマネジメント協議会」を設立し、関係機関が連携して災害ケースマネジメントに取り組む体制を構築。

<避難スイッチのイメージ>



<支え愛マップづくりの様子>



<災害ケースマネジメント：訪問調査の様子>



県農地・水保全課の取組 田んぼダムの取組推進に向けた啓発・醸成活動

田んぼダムモデルほ場実証研修

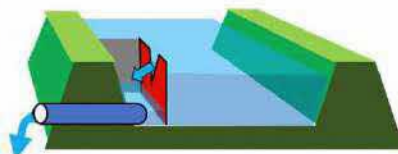
田んぼダムモデルほ場を設置し、農業者や地域住民を対象とした実証研修を行うことで、貯留効果や管理手法、営農影響等についての理解醸成を図る。

- 研修回数：R4実績 4回（6～10月）
- 参加者：261名（農業者144名、地域住民117名）
- ※R5年度は5回の研修開催を予定



田んぼダム堰板あり

田んぼダム堰板なし



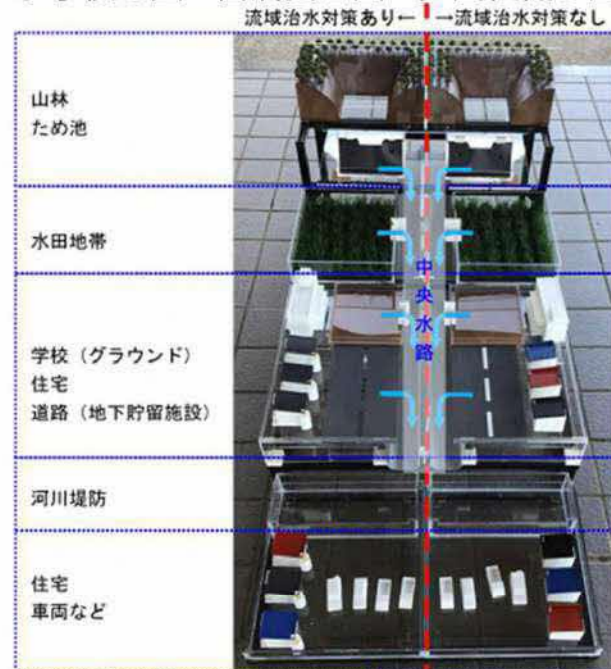
【参加者の反応】

- 田んぼダムの効果や実施方法等を理解した。(97%)
- 田んぼダムは有効でありその効果を期待する。(91%)

模型活用による啓発授業

模型を利用した地域の防災研修や出前授業により、「流域治水」の効果を体現する。

- R4実施回数
小学校6回 自治会1回 多面組織3回



【田んぼダムの取組状況】

R3年度		R4年度(見込)		R3→R4 7地区増 85ha増
地区数	面積(ha)	地区数	面積(ha)	
10	60	17	145	

県農地・水保全課の取組 防災重点農業用ため池における流域治水対策等の取組

ソフト対策

ため池ハザードマップの作成



令和3年7月豪雨による洪水吐流下状況（下流人家の床下浸水等が発生）



※十分な洪水吐を有していても、ため池堤体は守られるが、流下水量が増すことで、被害が発生する場合もある。

避難訓練の実施



監視カメラ・水位センサーの設置

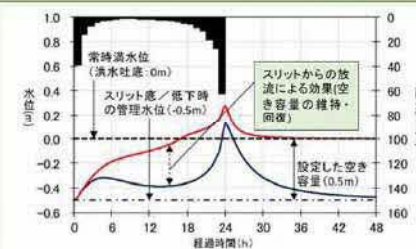


※日頃から、地域内の防災意識醸成、連絡体制整備による避難体制構築が求められる。

ハード対策



ため池洪水吐へのスリット付与



※洪水吐越流堰等にスリットを設けることで、スリット深さに対応した空き容量を確保。⇒手間をかけずに低水位を保つことが可能。

天神川水系における流域治水の取組

天神川改修(国)



国府川 現存霞堤 保全活用(国)



排水ポンプ場整備・耐水化(市)



まるごとまちごとハザードマップ(国県市)

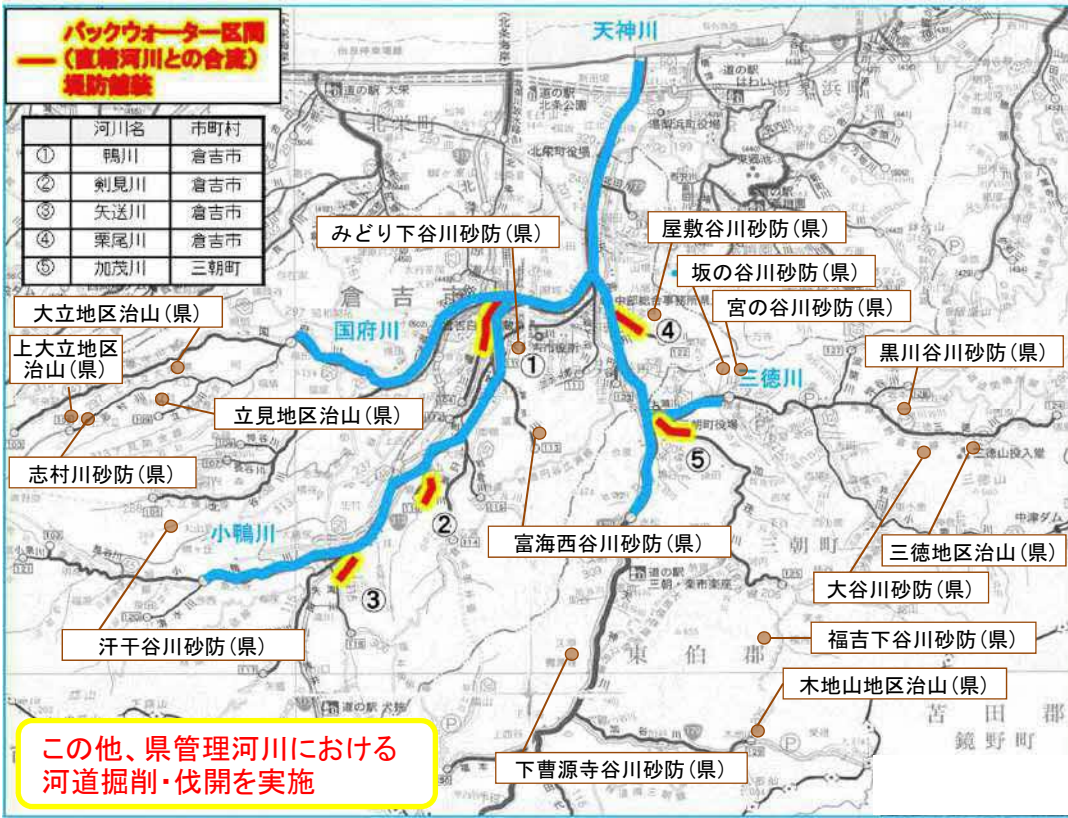


中津(発電)ダム事前放流(県企業局)

中津ダム
(発電用ダム)

- 24時間雨量が346mm以上が予想される場合に事前放流を実施。
- 調整水位
常時満水位H=16m→目標水位H=5.5m
- 洪水調整可能容量
78.3万m³

天神川水系バックウォーター区間河道掘削・伐開、堤防舗装(県) 重点実施



河川ボランティア伐開除草(住民)



ボランティア制度改正

スーパーボランティア促進事業において、活動交付金に加えて、伐開除根に必要な機械使用料等が計上できるようになりました。

橋津川水系(橋津川・東郷池・東郷ダム)における流域治水の取組

橋津川不法係留対策(住民・漁協・町県)

橋津川簡易代執行計画

不法係留禁止区域指定H30.4

東郷池周辺避難路(県道嵩上)(県)

整備状況【上浅津】

浸水状況【上浅津】
H29.10.23 台風21号

東郷池バックウォーター区間 河道掘削・伐開、堤防舗装(県)

東郷川掘削伐開 着工前

羽衣石川堤防舗装 着工前

完成

完成

橋津川水門長寿命化対策(県)

避難路確保(県道嵩上)(県)

避難路確保(町道嵩上)(湯梨浜町)

東郷池湖岸堤整備(県)

排水ポンプ場整備(湯梨浜町)

東郷ダム事前放流(県・町)

川上川砂防(県)

田んぼダム(集落活動組織)

湯梨浜町

東郷池

東郷川

東郷ダム

宇坪谷川

川上川

羽衣石川

小鹿谷川

舎人川

方地川

原川

石脇川

避難路確保(道路嵩上げ)(鳥取県)

龍島排水機場 R4.10完成

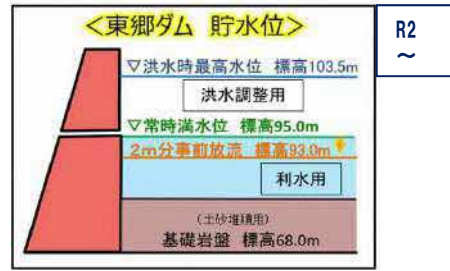


排水ポンプ場(松崎地区)(町)

東郷池改修(湖岸堤防整備)(県)



東郷ダム事前放流(県町・住民・農業者)



支え愛マップを活用した地域の防災体制づくり(住民・町県)



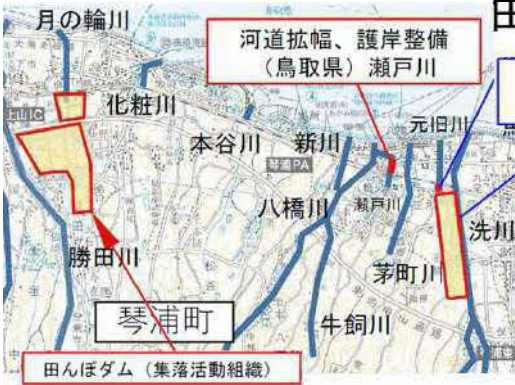
河川ボランティア伐開除草(住民)

埴見川(門田橋～新門田地区)

門田区(協働型ボランティア)

中部県土の取組

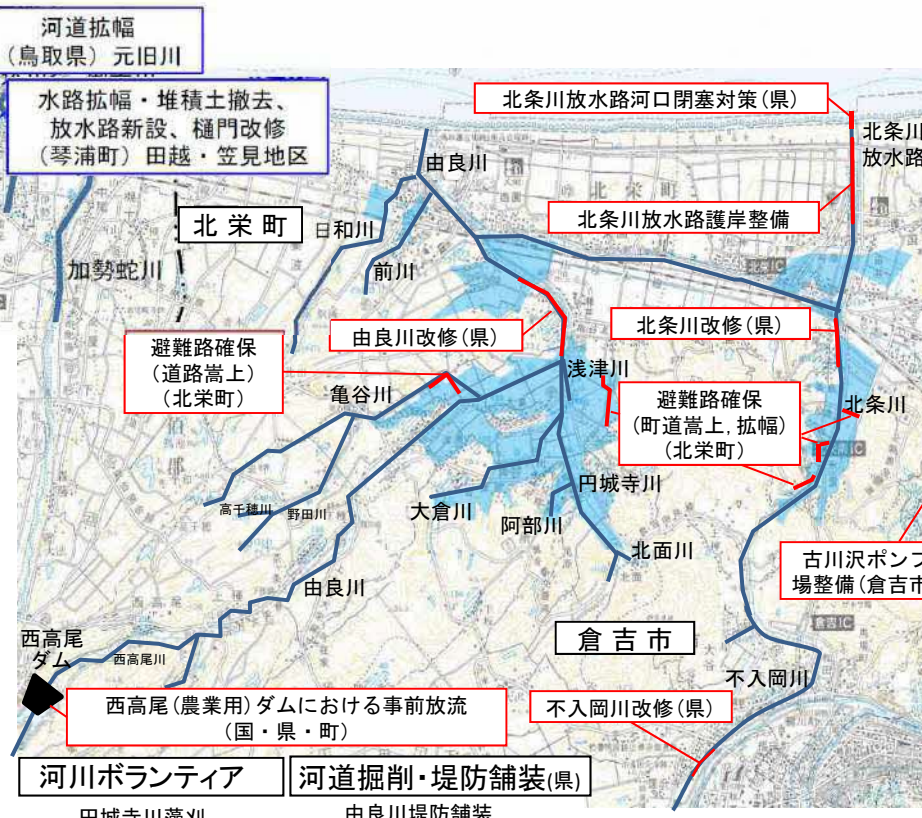
由良川水系(由良川・北条川)における流域治水の取組



由良川塩水遡上対策(県市町・農業者)
河川改修と気候変動による潮位上昇に対応した塩水遡上対策
⇒農業用ポンプ場表層取水 (R3-4実証実験, R5~設計)

避難路確保[町道嵩上げ](北栄町)
由良川(大島・亀谷地区)

北条川(米里地区)



古川沢排水ポンプ(市)
排水ポンプ場整備(R3完成)
ポンプ出力: 30kw×2台
吐出量: 50m3/min

北条川流域浸水対策(県町・住民)
リアルタイム雨量・水位による洪水予測システム開発(R3~試行)

北条川放水路河口対策(県町・住民)
砂州フラッシュ・効率的な開削手法・人工リーフ

北条川放水路整備(県)
人家連担部護岸H30完成⇒下流護岸重点整備

北条川AI技術による河川管理高度化(建技・県)

県治山砂防課の取組

かせち 加勢蛇川、本谷奥国有林、野井倉地区(加勢蛇川水系・鳥取県琴浦町)

総合的な流木災害防止対策を実施する契機

平成23年9月3日に台風12号による集中豪雨等により山腹崩壊が発生し、溪流内に不安定な土砂とともに倒木が堆積しており、今後の出水によりこれらの土砂や倒木が流出して流木災害が発生する恐れがある。

過去の災害発生時の状況



下流町道橋への流木堆積状況

事業概要

	砂防事業		治山事業	
事業名	火山砂防事業 [H24～ 社会資本整備総合交付金 R1～ 大規模特定砂防等事業費補助]	水源地域整備事業	復旧治山事業	林地荒廃防止事業 [H24 一括交付金 H25～ 農山漁村地域整備交付金]
事業主体	鳥取県	近畿中国森林管理局	近畿中国森林管理局	鳥取県
事業期間	平成24～令和6年度	平成26～30年度	令和2～8年度	平成24～29年度
全体事業費	855,000千円	490,000千円	253,617千円	103,100千円
整備内容	透過型堰堤工1基	山腹工4.47ha 谷止工1基 床固工3基	山腹工4.00ha 床固工4基	山腹工0.5ha

事業連携による成果

- ◎砂防事業: 下流への土砂流出防止対策として透過型堰堤工を整備
- ◎治山事業(国有林): 山腹崩壊地及びその周辺の荒廃溪流対策として山腹工、谷止工等を整備。
- ◎治山事業(民有林): 山腹崩壊地の復旧対策として山腹工を整備

この事業連携により、上中流の発生源対策及び下流域での土砂流出防止対策が可能となり、総合的な流域対策が可能となった。

砂防堰堤工

治山事業による整備状況

治山(森林管理局) 溪間工・山腹工

治山(県) 山腹工

治山事業による整備状況

砂防事業による整備状況

県河川課の取組 樋門操作の省力化推進中！

■ 地元操作員の負担を軽減し、確実な操作へ

- 【背景】・適切なタイミングでの樋門操作が豪雨対策には重要！
・操作員の高齢化が進む中、体力が必要な手動式樋門の負担軽減が必要

➡ 大規模な施設改修は時間もお金もかかるため、
県内の手動樋門を電動ドリルで開閉できるように改造を進行中！

※令和7年度までに手動式樋門160基を順次改造



5～10分近くの全身運動！



指先一つで上げ下げ可能。しかもあっという間！



※河川課ホームページで、導入効果、操作方法等を公開しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/309882.htm>

